

昭和58年10月1日発行



J.P.C

J.P.C.サマーキャンプ報告
対談：ツトムヤマシタ・有賀誠門(2)

No.21

第3回 J.P.C サマー・キャンプ Body Vibration Action 1(ichi)


——パートIII——

今回で3回目を迎えたJPC
サマーキャンプ。今年は7
月27日～7月31日の5日間、
新潟県にある塩沢パラダイ
スホテルで行なわれた。

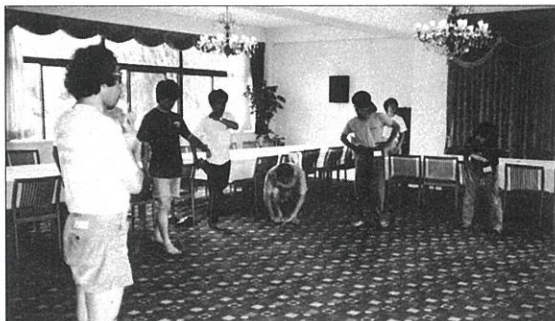


チーフインストラクターは、東京芸術大学助教授の有賀誠門先生、サブインストラクターは、東京マリンバンドのメンバーの皆さん、そしてお楽しみのゲストは、効果研究会音響プランナーの高野昌昭氏である。集まった受講者は、17才～37才の方々と幅広い年齢層で、打楽器の経験など全く無い人や、前回の雰囲気をもう一度味わいたいという人、教則本では理解できないので体から理解したいという人などなど。

さて、どのようなキャンプが展開されたかというところ、まず第1日目。体を柔軟にするため、またリズムを体で覚える第1歩として、オリエンテーションもそこそこに、正座の状態から起立までの連動運動を始めた。正座から気を付け、気を付けから正座まであなたは何拍でできるだろうか？またその繰り返しがりズミカルにできるだろうか。簡単なようで難しい。早くも汗が流れ始める人もいる。ヒザを高く上げてカウントに合わせて足踏みしたり、体の緊張と脱力を繰り返したり、床に這らばいになって手だけで前進したり。


次に左手で3拍子を振るのだが、「スウィング」を感じるために、のように振り、それに合わせて右手で3等分、6等分を振る。その逆も。片方の腕がどんなことをしても、拍子を振っている方の手はスウィングを忘れないこと。

夜の講話は有賀先生。「音とは一体どこから出るのか？」音は2つのものが接している間から発する」ということの説明



の後、先生から「全音符とは一体何なのか？符点2分音符の中に128分音符がいくつあるか？」という質問があった。答えは、全音符とは1であり、128分音符は96個ある。全音符に関しては、皆考え込んでしまい、答えを知って、ああなるほどといった感じ。

少々難しいお話になって頭が硬くなってしまった頃、東京マリンバンドの山口多嘉子さんに脱力体操を伝授していたで再びリラックス。

2日目は、まずスneaスタンドの組立てを要領良くできるようにしてから、太鼓を乗せ、手をこすり合せながら、たたくというよりは、当たってしまったという感じで音を出したり、昨日の続きで左手で3拍子を振り、右手で8分音符の音を出す。忘れてはならないのは「リラックス」。リラックスしたまま、音を次第に大きくしたり小さくしたり、発声するように自由自在に鳴らす。

午後は、そのリラックスモードのまま、鍵盤に入る。全員が派生音のみを使って好き勝手にたたく……音の重なり合いリズムのからみ……それはそれは素晴らしい神秘的なアンサンブルが出来上り、30日に予定しているコンサートの1曲として取り入れることになった。題して「Black Keys」。各人の個性の出る曲となった。その後はアンサンブルに入る。前にも述べたように今回はミニコンサートを開くので、今までのキャンプと違い曲数も多くこなさなければならない。30日に向けて皆の気持ち次第にクレッシェンドする。

夜の講話は、ゲストの高野昌昭氏。我々が見ると楽器のようなもの、高野氏に言わせると「音具」を次から次へと取り出して聞かせてくれる。インドネシア産の木製カウベル、四国のサヌカイト、火箸で作ったチャイム、ブッシュマンが作った山マユの鈴etc。全員目を見開き、耳を一杯傾けて音に聴き入っていた。偶然なことに、前夜有賀先生がお話して下さった「音」の事になり、「音とは、2つ以上のものが関係し合って起こる振動」と教えてくださる。最後にリラックスする方法として（これも偶然）、全員床に仰向けに寝て手足を思



いきり動かした後脱力し、体が海に浮いて波に乗ったり、風に乗って空を飛んだりしている状態を想像したり…と、有賀先生をはじめ、2、3人の人が何と眠ってしまったのだ!!それほど気持ちのいいリラックス方法だった。

3日目、午前中はアンサンブルの練習で、午後からバンドビールの人も加わり、車で30分ほどのところにある

清津峡へ遊びに行く。切り立った崖、うす藍く澄んだ水、急流、白い泡…自然は偉大だ。練習で少々落ち込んでいた人も、ここへ来て気持ちが晴れやかになったようだ。

夜は、JPC貞岡氏による楽器の説明。スナッピーやヘッドの種類や特性、ペダルティンパニーの機構等の説明のあと、有賀先生が皆のS.D.のチューニングをしてくださった。

4日目。コンサートの日。午前中はやはり練習。皆の気持ちはもうすぐffになろうとしている。午後はまずG.P.。思わず有賀先生の怒鳴り声も出るくらい全員緊張している。コンサート開始!お客様はホテルの従業員の方々。コンサートでの曲目は後記のとおり。コンサートで皆の気持ちはMAXになった。全曲終わったあと物足りなさそうでアンコールに次ぐアンコール。結局ほとんどの曲を2回演奏してしまった。

夜は、野外でバイキングを楽しみながらのサンバ大会。広い芝生で誰にも気兼ねなく夜遅くまで騒いだこと騒いだこと。

5日目は、東京マリンバンドのコンサート。プロの人たちの演奏を間近で聞いて感激もまた大きいようだ。

この5日間で、皆ひとまわりもふたまわりも大きくなって帰路についた。

— コンサート曲目 —

- Corps Style Cadences より3曲
- ANTIPHONE
- ENCORE IN JAZZ
- Suite For Percussion
- Scherzo
- Black Keys
- Rondo Barök
- Tijuana Samba



★サマーキャンプに参加して★

リズムにのると、みんながひとつになるアンサンブルが、こんなに楽しいことを、生まれてはじめて知ったと思うくらい、本当に感激しました。今までの自分と音楽との関係をふりかえてみると、何か非常に冷たいもののように感じられ、最後の晩のサンバのような、熱く、どうしようもなく体の中からリズムが生まれてくるような体験は、もしこのキャンプに参加していなければ、ずっと味わうこととなく終わってしまったと思います。そして何より有賀先生に御指導いただき、音楽と動きというものが、決して切り離すことができなという、本物の音楽に出会うことができ、今までとは全く違った方向にむかって音楽を楽しみながら進んでいけそうな気がします。また「まちがわないようにきれいにひくことよりも、体中でリズムにのることの方が大事」という先生のことで、それまで音楽と関係のないところにこだわっていた自分にも気がつき、目の前がパッとひらけたような気がしました。午前、午後の講習が終わってからも、夜が明ける4時過ぎまで、先生方の体験談や、ずっと自分の中にあった疑問についてお話を伺うことができたのも忘れられません。専門的に打楽器

の勉強をしたことのない私が、高いレベルを持ったみなさんとリズムにのりにのって、いっしょに楽しんでできたのは、有賀先生、東京マリンバンドそして、JPCのスタッフの方のおかげと、本当に感謝しています。5日間、どうもありがとうございました。

服部 恭子

4泊5日のJPCサマーキャンプに参加し、その反省と感想をのべたいと思います。自分としては、無への進展というテーマで目標にのぞみました。

自分自身ちょっと不安でしたが、とにかく進展という文字にふさわしい物を得るよう、少しでも多く学べるようがんばりました。講習の内容は始め体を動かせるための体操から最後はアンサンブルでの発表。この4日間は、本当に苦しい事、楽しい事が多かったと思います。そして有賀先生をはじめ東京マリンバンドのみなさん5日間本当にどうもありがとうございました。

そして今の自分は、無への進展に再び進展していきたいと思っています。

皆川 勉

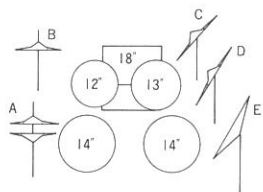
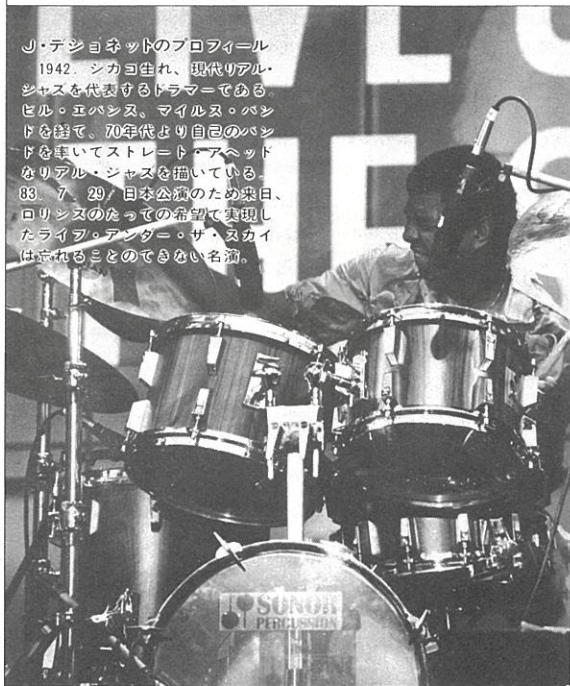
SONOR®

ソナー・ジャズ・ドラマー特集

Auszug aus der Liste der SONOR TOP-DRUMMER!

ジャック・ディジョネット・ライブ・アンダー・ザ・スカイ'83"

ジャック・ディジョネットのプロフィール
1942、シカゴ生まれ、現代リアル・ジャズを代表するドラマーである。ビル・エバンス、マイルス・デイヴ・ブルーザーを師と仰ぎ、70年代より自己のバンドを率いてストレート・aheadとなりリアル・ジャズを描いている。83、7、29、日本公演のため来日。ロリンスのたつての希望で実現したライブ・アンダー・ザ・スカイは忘れられないことのない名演。



ディジョネット日本公演
にて使用

〔ソナー、ローズ・ウッド
ジャズモデル〕

<ドラム>

バスドラム	G-3018 (18" × 14")
タム・タム	T-7022 (12" × 8")
//	T-7023 (13" × 9")
フロアタム	T-7034 (14" × 14")
スネアドラム	D-516 (14" × 6 1/2")
//	LD-547 (14" × 7 1/2")

<シンバル>

(A)...	ハイハット、セイビアン	HH14"
(B)...	クラッシュ	// HH16"
(C)...	フラット・ライド	// AA20"
(D)...	ダーク・ライド、ハイス サウンド・クリエーション	22"
(E)...	チャイナ、セイビアン	AA18"

*ハード・ウェアは全てソナー使用。

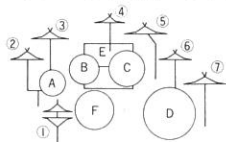


石川晶 & 鈴木孝廣 SONOR TOP DRUMMER!



↑ 石川晶のプロフィール

1934、11、10、48才、東京生まれ。松本伸、宮沢昭、宮間利之らのバンドを経て、ミッドナイトサウンズを結成。
1970年、カウント・バッファローズを結成。1983年、ソナードラム使用。7月29日には、東京・恵比寿駅前に、ジャズ・ハウス「PIGA-PIGA」を開店、現在、ソナー・トップドラマーとして主にスタジオで活動、尚アンミュージックの講師も務めている。



*ハード・ウェアは全てソナー使用。

<ドラム>

A...	タムタム	T-7080 (8" × 8")
B...	//	T-7020 (10" × 8")
C...	//	T-7022 (12" × 8")
D...	//	T-7036 (16" × 16")
E...	バスドラム	G-3020 (20" × 14")
F...	スネアドラム	D-420 (14" × 3 1/2")

<シンバル>

(1) Kジ	14"ハイハット
(2) ユー	ヒップ 18"シズル
(3) Aジ	16"クラッシュ
(4) //	18"クラッシュ
(5) Kジ	18"ライド
(6) //	16"ダーク・クラッシュ
(7) B	18"、2002チャイナ

↓ 鈴木孝廣のプロフィール

1942、11、7、41才、群馬県高崎生まれ。学生時代、吹奏楽部でトランペットを吹きながらリッチ、エルビン等のソロをよく耳にし、ドラムの世界へ。
現在、沢田駿吾、中牟礼貞則、坂本輝(テリーマン)トリオに参加すると同時に、新宿「カーニバル」、六本木「サテンドール」等、数多くのジャズメンとライブ・ハウスに出演。スタジオ、ステージで活躍、その円熟したプレイは、ソナードラムとひとつになり、ジャズの感動をそのままに伝えてくれる、本物のジャズ・ドラマーである。

石川晶、カウント・バッファローズ ニュー・アルバム

「ルパン三世」8/21発売、レコードCX-7112/カセットCAY-628 「マクロス」9/21発売、レコードCX-7120/カセットCAY-636

以上2枚のアルバムがコロムビア・レコードより発売中、アニメがジャズに変装、ジャズの醍醐味が十二分に味わえます。

尚ほには「フィリップス・マロー」が、ジャズサウンドで発売になります。(演奏：石川晶とカウント・バッファローズ) ※石川晶・バッファローズ音楽事務所 ☎(044)6019

鈴木孝廣 巨匠テリーマンとの ニューアルバム

「シルエット・ロマンス」9/21発売、レコードCX-7325
いとしのエリー、白いバラソ、みずいろの雨、夢の途中、あの日に帰りたい、シルエット・ロマンスなど、ニューミュージックが見事に、ジャズのサウンドに。デジタル録音だからなおさら最高。テリーマンとのアルバムは、他に現在発売中のラテンをジャズにした「ビギン・ザ・ビギン」があり、ここにも鈴木孝廣のジャズ・ドラムの情熱がうかがえる。(レコード番号YX-7321)・・・テープも同時発売。※レコード、ドラムに関する質問は、☎970-0813までどうぞ。

浅草サンバ'83



第3回浅草サンバコンテストが、8月27日(土)に行われた。我「KOMAKIリオブランコ」チーム、今回は約40名の編成をとり、楽器の種類も増え、踊りのおねエさんなど加えたりしてなかなか充実しておりました。練習だって追い込みの時は4時間にわたってしましたし、パターンもグレードアップしたうえに数も増やし、メンバー全員、優勝は無理にしても、

結構いい線いくんではないかと期待していたのです。しかし家貸し高利貸し、金賞も銀賞も逃がしてしまった…。ム、ム、無念！でも「KOMAKIリオブランコ」は負けなかったゾ。ちゃん和演奏賞という賞をいただいて賞金5万円ももらっちゃったんだゾ。それも2年連続だゾ。オレンジ色のTシャツに白いパンツorスカート、オレンジハチマキのSimple集団は、表彰式の後もノリまくり、最後はお店の前で、手メめならぬサンバめで奇声をあげ、5万円分しっかり食べて飲んで家路についたのであります。来年こそはガムバルゾ！皆さん、来年の参加をお待ちしております。

Premier 情報



「プレミア・ドラムセット'83」

ザ・ブラック・シャドウ
(カール・パーマー使用)

●シャドウ 8(8点セット) ¥1,064,400

バスドラム	PD2152 (22" × 16")
タム・タム	//2132 (12" × 10")
//	//2133 (13" × 11")
//	//2134 (14" × 12")
フロアタム	//2136 (16" × 16")
//	//2138 (18" × 16")
スネア・ドラム	//2008 (14" × 8")

ブラック・シャドウはプレミア・リゾネータモデルのシェルを、さらに厚く仕上げ、ブラック・コーティングにしたもので、スタジオライブ等での迫力は他社のセットとは比べものにもならない。

ヘッドは、プレミアのツインスキンを使用 (ビンストライプとCSヘッドを合せた世界初のオリジナルヘッド)

※Premier、SONORドラムセットカタログをご希望の方は、350円分の切手を同封のうえ、コマキ楽器(藤原)までご請求ください。



ツトムヤマシタ 対談 有賀誠 門

その2



音楽教育にまず打楽器を

ア: 指揮したその通りのものがそこに出るという事ですよ。オーケストラにいましたでしょ。で、いろんなジャンルの音楽がありますよね。オーケストラの中の打楽器、ジャズ、マーチングとか、民族音楽とかこれらがつながらないなと思ってどうしてつながらないのかな。そうやってオケを離れてから歩くという事、動きという事から打楽器というのがまん中に来たら、それを通じて全部が結びついて考えられる様になりますよ、そうすれば何でも感じられる様になりますよ、その中でオーケストラに有るものというのはシンフォニーも有るけど、民族的なものもあるから、カスタネットとかいろいろ有るわけですよ、打楽器と言えど金属有、すべて打楽器ですよ。音楽に使われれば全て楽器なわけですからこれだってもう楽器になるし、これにどういう風に人間がアプローチするか、意識の問題が有ると思うんですよ。

ツ: そうですね、これからの音楽教育は打楽器から始めて行く様になるんじゃないかなと思いますよ。

ア: それはそれが必要じゃないかなと思うんですよ。で、まず最近開放してあげるってことをすごく考えましてね。リズムって何だ。チェルビグツケという指揮者が言うには「エネルギーの痕跡ダ」と言うんです。エネルギーの痕跡、何にも無い中に1つのものがある、有るという事自体がすばらしいと思うんです。

ツ: 生きてるんです。

ア: だからそれを生かすか殺すかは自分の心の中に有るんですよ。で、これはその人のここに置く事によって生きてるかも知れないけどより解放してやるには音として響かせてやる。だから人間も響かすんだ。だから声楽の人もパーッと中から出てくる物そこから音というのは広がる。方向性を持ってどっちにでも行くから響く、ちょうど空気がこうパーッと動く…

ツ: おもしろい事に太鼓の皮がそうですね。やっぱり。

ティンパニを振動させる

ア: 解りやすく言えば太鼓を側面から見ると一本の線に見えませんか？ だから弦の上から見ると全部に広がってると僕は見る様になるんですね、で振動させるという事ですよ、今日もTimpのレッスンだったんで「お前はたたいでやる、というか手を動かしているだけだ！ これを振動させてやらなければいけない、振動さすという事は振り動かす事だから」。Timpのカバーが丁度あったので、これはTimpのヘッドと同じだと言ってふらしてみたんですよ、そうしたら音が変わったんですよ。

ツ: 一番自然な状態ですね。

ア: それから最近考える事は全部つながっているという事です、たとえばここでこうたたきますね（机をコンコン）これはずうっとここにつながっているでしょ、足を伝わって、ただここで離れるか……。

ツ: 意識は円になるという事ですね。

ア: 円でしょう、正にこれと！ ハッハッハッ。

ツ: やっぱり源なんですよ。

ア: 源だと思えますね。打楽器音楽というのは象徴的なものだなと思って。

ツ: だからヨーロッパ音楽というのは今教養の世界に入ったんじゃないかと思えますね。

ア: 僕もそう思いますね。

ツ: 教養として喜ぶような感じを受けるんですよ。だから20

世紀の音楽というのとは変わって行くんじゃないか？ 変わって行く事が自然じゃないかなと思うんですよ。

ア: 僕は動いた様に音が出ると、でハイハイという人間本来の基本的な事ですよ。これを90度ずらせば登ってる姿になり、踊ってる姿、この音がするわけですよ。これをここへやればこういう風に動く音がする、たいていすればこういう風にする、という発想なんですよ。そこがなかなか解ってもらえなくてね。

ツ: 教養の範囲でしかとらえてないんですよ。

ア: 僕は曲よりもハートを教えたいんですよ。

楽譜の奥にあるハートを

ツ: ホロビッツが面白い事を言ってるんですよ。日本の聴衆に対して、楽譜と違うんだよ、楽譜の奥にある僕のハート、それは見える物とは違う、それをやらんとあかんと違うと言ったんですが、同じ事ですよ。日本人が西洋音楽に入って行ったのは教養的に入って行っちゃってるから。

ア: それは言えますね。僕もそういう風に習って来ましたから一時はこうオーケストラのやっている事に対して非常に威厳じゃないけど、すごくいいものをやってるという錯覚に落ちいてたんですよ。周りが有賀さんN響でやってていいですよって言うから何かしらないけどやってるからいいのか？ この、非常に気分はいいんですけどね。それからだんだん変わって今こんな風になって来たんですけど、かなり解放される様になって来たんですよ。

ツ: いや、それはものすごく感じますよ、同じ事を。面白い事に、例えばヨーロッパ音楽は当時貴族のものでしたね。あのころの観衆はタキシードを着てたんですよ。その当時の貴族はこんな生活出来ないですよ。今の大量民に、もうすでにそこに居るわけですよ、それはなんにももう教養にならんわけですよ。

ア: ああなるほどね。

ツ: 夜12時だつてコーヒーが飲めるんですよ。あの時代だと貴族でもメイドを起こさんと飲めなかったんですよ。今は300円で12時にコーヒー飲めるんですよ。だから全然私はクラシック音楽を聞く時、僕は当り前、それ以上でないとあかんのじゃないかな、と感じるんです。

ア: それは言えますね。

ツ: ベートーベンがおもしろい事を言っていたらしいんですよ。ステーキが喰いたいが為にこれを書いたと言うのも有るんですよ。どんなにかステーキを喰いたいたって気が持ったと思うんですよ。ところが今はステーキなんてどうって言う事ないと思うんですよ。だから文化なり、音楽なりっていうのも本当の人間の精神的な喜びを満たしてくれる、で生活の上においてはね、物質文明と言うんですよ、これは純然たる有わけですよ。精神性というのはこれ以上のものになって行く、それが形に成って行きますから、で、そういう事において今の若い人はそういう精神的な所で食欲じゃないってことです。

ア: おっしゃる通りですね、正にその通りです。

ツ: だからだめですね。

打楽器の求める先を感じて

ツ: だからまあそういう意味でも何というんですかね、僕はコンサートやる気になったのは、打楽器と言うのはこんなにすばらしい、まあ自分が認識した事ですけどね、そのまあJazzとかRockだとか、それも本当のJazzじゃない、本当のRockじゃない、本当のJazzとかRockは、そのものから脱皮して行く勇気

なんです。それはJazzの真髄であり、それは自由という事です。それに脱皮している事がその源であるんだけど、それを忘れちゃってる、それをやっぱり若い人に感じて欲しいですね、その源となっているのは太鼓……。

ア：そうですね。

ツ：と言う事はやっぱり感じから、まあ本当なら僕はものすごくマイペースなんです。コンサートとかやることに……。もういいやって言う事が有ったわけなんです。自分なりにね。京都の東寺というお寺なんかに行くと満足出来るんです。それなりにもうジャマも何にもないし、いい、それこそコンサートホールみたいなのを一人でいつも使ってるわけですから、楽器も有るし、そこでいい気分になって……。まあ腹がすいたらごはんも食べられるし、という感じだね。いやあ、やっぱりちょっと今の音楽状況を感じてね、そのだめだと言う事を言うんじゃないで、こういう可能性が出てくるんじゃないかと……。をやってみたいなと、という事を感じて、それからまあ勇気が出て来て、でもその為にまあやろうかなと、だから何かの為に生きてくればそれでいいなと思って……。だからどの様にとらえてくれてもいいし、その中で自由って一体どんな事なんかアアと、いう事を感じてもらったらすごく嬉しいです。だってすばらしいですよ、打楽器っていうのはね、こんなに可能性を持った楽器という事が……。

ア：ただね、それだけ考えてるだけでも幸せなんです。

ツ：これをやっているというのが自分の人生なんです。我々は、今の若い人の顔を見てるとなんか退屈そう顔してるんですよ。どことなく。

ア：あの一、僕目を見ても生きてないなアと思う、目が!!

ツ：そうですね。

ア：それとドローンとしたのが割と多いです。体が非常に弱い、自分で自分をささえる事が出来ない、特に腕の弱いのが多いですよ。シンバルなんか持ちますでしょ、で上下しますでしょ、もうアハ、アハしてますよ。

ツ：アア……なるほど。

ア：僕それやらせるでしょ、すると有賀先生はスパルタだと言う。

ツ：健康法だよと言いたいですね。

ア：スneaをスタンドに乗っけて上まであげてごらんさい、あがらない、男の子が、これが出来ない、小太鼓1つ持って歩かない、大太鼓だって何かに乗っけてゴーロゴーロ……。ですから楽器じゃないですよ。物なんですから。

ツ：知らないんですよ、知らないと思う。我々がやらなくちゃいけないですね。それが役割、それが有るからいたぶられてるのかもわからないですね。

ア：そうかも知れないですね。最近オーケストラのプレーヤー外国から来るのなんか見てもおもしろくないのもんですよ。

ツ：いますね。

ア：あそここの音楽はそんな音楽や、こんな音楽じゃないはずだと思ってる。そんなことはタンタンタンと言えはそう言う風に出てるはずだ！ 弦の人なんてそうやってやる訳でしょ、だからああいう風に出て来るはずだ！ それがない。

ツ：これからのオーケストラという形態はどんどん縮小されて行くんじゃないですか？ 今アメリカはそうなってますね。

ア：そうですね。

ツ：だから本当にいいもんだけが残って行くという感じ、それはなぜかと言うと？ 経済的にもあわないですよ。その辺がやっぱり自然淘汰みたいなもの、諸行無常やなと感じるんでね。今若い子におもしろい奇病が多いですね。この前朝日新聞の文化欄のってたんです。けど男の子に奇病がはやってるっていうんですね。それはどういう事かと言うと鏡を見てね。

ア：ア!! 自分の顔が醜いって……。

ツ：あれ、おもしろい現象だなアアと思って、一体何でおも

しろい事があるのかなアア思ってね。うんと深刻になやむんですって、整形手術なんかするんですって、それでもまだ醜いそれでもうノイローゼになるってハハハ……。

ア：精神病ですなアア。

ツ：まあそういう人に太鼓でもたいたらと言っただけななりですけどね。

ア：で、鏡ってこうみえますとね自分と対象的なものがあるでしょ、近づけて行くこうピタッと合いますでしょ、そこで合うじゃないですかおもしろいなあって。

ア：ツ：ハハハハハハハハ。

ツ：おもしろいね。

ア：おもしろいでしょ、そうするとね、山下さんとこう話していてもここからある距離があって、これがくつつくのも円でしょう？ ここでこう話さされても僕も話しててここでこれが（机をドンドン）出て来るんですよ。

ツ：円というのも本当に円なり線なり、ハハハハハハ。

あらゆるものに興味を持って

ア：打楽器やっているとオケだけじゃなくて、Jazzとか全てに行くから、あらゆる事に興味もってやんなさいと言ってるんですよ、そこでやってくれば又その時は解んなくてもやってくればどっかで……。

ツ：自分の人生が開けて行くことね。

ア：オケだけというのはやめなさい、オケもやるときなさい、と言ってるんです。でマリンバなんか教えるのに、僕はスケールなんか教えないですよ。まず動け！と言って、マリンバというのはここからここまでの大きさが有るから一番端と端をどうやって動くか？ どうやるんだ？ って言う。そうしたらいろいろやってんですね。もっと速くやったら、もっと、するとこうやってしか動けないでしょ、それより2等分せー、3等分せー、するとリズムが出て来るんですよ、やれ4等分せー、6等分せーとやるわけですよ、それが鍵盤の数に分かれているんだという発想なんです。ハハハハハハ。

ツ：それで解ります？ そのように説明してやれば。

ア：エエ、解る者は解ります。で、そういう風な発想になったのも、1って何か？ 全て1、もう1しか無い、それでね弦、管、ピアノ、歌とありますでしょ、それで僕は歌の事は解らないから、木管の事解らないけどと言ってますよ。打楽器の事はもちろん解らないか……。おかしいなアと思ったんですよ、だから共通点を見付ければ絶対いいはず。

ツ：解りたくないんじゃないですか？

ア：解りたくないのかなア、それの共通点は何だ？ 接点ですよ、弦が、弦があって弓がある、大きく見れば円いでしょ。弦も円い。ある物があってこするこの発想ってラッパも軽て振動の接点。

ツ：それが自然ですね、ただ知識が結構邪魔している事があるかもしれないですね。

ア：ああそれは言えるかも知れませんが。あと音符というのがね、こう変拍子が苦手とか言うでしょ、僕はそれは縦の線が邪魔してると思ったんですよ、8分の3とか16分の7とか縦の線が邪魔しててから全部取払えそしたら景色が変わって来た。それから2分音符4分音符、8、ハア羽が何本か……。これが算数みたいに面白くて何桁までやったかなア。計算してみたいですよ。

ツ：だから今までのタブーというものが有る所へ来ちゃったんですよ。

ア：大変な錯覚をしてる。

ツ：今コンピューターが出来ちゃってるから創造がないやね。ア：そうですね。こんな話をしてますと変わってるって言われますね。そういう人がいます。でも人間って変わるだけだよね。

ア：毎日朝昼晩はあるけど日によって全部違う、だからその瞬間瞬間しかない。

ツ：最終的には感性ですか……。

“我らパーカッション”

質問事項

- 1.氏名(年齢)
- 2.使用打楽器(ブランド名)
- 3.好きなプレイヤー(影響を受けたプレイヤー)
- 4.使用している教則本。
- 5.パート及び個人でレッスンを受けていますか？(Yes. Noで)
- 6.Yesの方、先生のお名前をお書き下さい。
- 7.打楽器アンサンブルをやっていますか？
- 8.打楽器パートとしての問題点、悩みなど…。
- 9.打楽器パートか団のPRをどうぞ。

このコーナーは、全国の吹奏楽団、交響楽団の打楽器パートだけの自己紹介の場として、色々と交流を深めて行きたいと思います。



流山吹奏楽団

- A1: 山下真(33)、水嶋順子(28)
A2: Drums(タマ)、Cymbal(ハイスチ)、Glockenspiel(サイトー)
A3: 特になし
A4: The Rock Drum(リットーミュージック)
A5: No
A7: No
A8: 打楽器にかぎらず、人数が足りないこと
A9: 写真は去る6月5日流山市教育委員会主催の流山ミュージックフェスティバル'83に出演したときのひとこまで。同日は我々流山吹奏楽団の発足1周年の日でちょうど区切りのよい日に1年間の成果、若者の熱気を披露できる機会を得たことを団員一同嬉しく思った次第です。そしてさとう一同を湧かせたホットニュースはDRUMSの山下(私)とGlockenspielの水嶋さんとで団発足以来初のカップル誕生をみたことです。団員の数不足、練習時間にメンバーがなかなかそろわないetc.の悩みはありますが、音楽を愛する若者の熱気は、今後さらに大きく燃えあがることでしょう。

連絡先: 〒270-01 千葉県流山市西初石4-1427-1 福田英夫(Tel. 0471-54-7833)

静岡フィルハーモニー管弦楽団

- A1: 大塚富美子(26)、小関佳孝(32)、坂田博之(26)、鈴木慎二(38)、松山宏行(31)、水崎喜章(29)、安池久仁子(21)
A2: Timp.(ラディック)、B.D.(ラディック)、S.D.(ラディック)、Cym(A.Zill)、Tamb.(ラディック)、Glocken(ヤマハ)他手作りの楽器
A3: 有賀誠門、岡田知之、今村三明、ソウル・グッドマン他
A4: Modern Timpani Method(ベルウィン)他
A5: No
A7: '83.2月10日アンサンブルコンサートでハートリーダーのオリジナル曲を初演
A8: 演奏会で取り上げる曲目にパーカッションの出番が少なく、失業するメンバーが出る。練習場が変更された時や、コンサートが行なわれた時に、楽器の運搬に労力が必要なこと。
A9: 静岡フィルハーモニー管弦楽団は昭和52年9月に発足し、様々な職業の人達が集まって成り立っているアマチュアのオーケストラです。昨年8月のフレッシュコンサートは、今村三明氏を招き、パーカッションにスポットをあてて行なわれました。また昨年のゴールドブレンドコンサートでは、選曲の際、石丸寛氏の助言により、パーカッションパートの優秀さを認められ「カルミナブラーナ」を行うことになったいきさつがあります。

連絡先: 〒420 静岡市瀬名443 坂田博之(Tel. 0542-63-0865)



豊北吹奏楽団



- A1: 中村浩二(25)、藤村照美(22)、江原みはる(22)、佐々木えり(20)、水嶋順子(18)
A2: Timp.(ラディック)、S.D.(ラディック)、B.D.(ヤマハ)、Cym.(ジルジャン)、Drums.(ヤマハ)、チャイム(プレミア)、シロフォン、グロウケン(ヤマハ)etc.
A3: 別にありません
A4: N.A.R.D(ラディック) 小太鼓100曲集(共同) ティンパニ教本(音友) エレメンタリーメソッド(ルバンク)他
A5: No
A7: まだひよ子ですがやっています
A8: 女の子が多いので、楽器移動の時など困る。パーカッションの宿命かもしれないが、どうしてもうるさがられるために練習場所に困る。
A9: 私達、豊北吹奏楽団は、山口県の市民バンドの草分けとして今から8年前に誕生しました。以来、コンクール、定演を中心に活動を続けております。コンクールにおいては、地区大会で6度の金賞を受けています。その中において私達打楽器パートは、当初純メンバーかひとりでスタートし、今では5人と充実してまいりました。楽器のほうも揃い、もうあとはテクニックだけ…私達のモットーは、明るく！楽しく！清らかに!!であります。どうぞよろしく。

J.P.C すぽっとらいと

☆今注目されるグループ「OM」

- 環境音楽
- アコースティック・ミュージック
- 民族音楽

の三大柱をポリシーに、新しい音楽に取りくんでいる「OM」、民族楽器を多用しているが、一民族の音楽というより「地球の音楽」である。そこで活躍中の白石啓太氏にインタビューして来ました。

○参加の動機は何ですか

「色づけの為のPerc.ということで、インテリアミュージックとして、ペンギンカフェ、ブライアン・イーノなんかがあります、より日本的にと思って今年3月参加しました。」

○音楽の内容、方向としてはどう考えてますか？

「ようするに、生活の中にインテリアの1つとして音楽が有ってもいいんじゃないか？ ブライアン・イーノの言ってる『環境音楽』だから、活動そのものも現在、ライブが中心です。」

これからは、風景に音楽をはめて行くというか、音楽の中に風景があるという様にやって行きたいですね」

○楽器はどんな物を使っていますか？

「ドラ、Cym、ティンパレス、ボンゴ、コンガ、等々、30種位ですが、音の素材として電気以外のものなら何でも使います。」

できるだけアコースティックな物ですね。それとドラムセットは使いません、どうしてかという、ビート感が強烈過ぎてしまうからです。よりメロディックなパーカッションで、パルスによるリズムパターンを組みたてて行きたいから」

これからの現代人が求める音楽の1つとして「OM」の活動に期待したい。

尚『SOLAR WIND/OM』ポリスターレコードより発売中(28P-60) ¥2,800

☆国立音大打楽器科卒業

☆岡田知之打楽器合奏団メンバーとして活躍中

JPC NO.

白石 啓太



昭和28年(1953)、東京生まれ。

国立音楽高校を経て同音楽大学に学び、卒業時に武岡賞を受賞。小森宗太郎氏、岡田知之氏、佐藤英彦氏に師事。卒業後間もなくフランス・ストラスブールに留学し、Jean Batigml 氏に

1982 バルセローナ・マリア・カナルフ国際音楽コンクール・ソロ打楽器部門で1位なしの3位の受賞。

1978年以来、フランス国立トゥールズ管弦楽団、音楽監督ミッシェル・ブラッソンのもとで首席打楽器奏者並びにティンパニ奏者を務めている。

又、オーケストラの団員として働くかわら、定期的に行なうリサイタル、そして室内楽、打楽器アンサンブル等により、各地の音楽フェスティバル、文化庁主催によるコンサートに出演し、大学生の音楽教育のための小コンサートや、ラジオ、テレビの録音、録画も行ない、いずれも好評を得ている。

1983、2時間に渡るリサイタルの録音がフランス国立音楽FM放送局より放送された。

上野 信一

師事。並びにSylvio Gualda氏(パリ国立オペラ首席ティンパニスト、又ソロ演奏家)に夏期講習において師事。

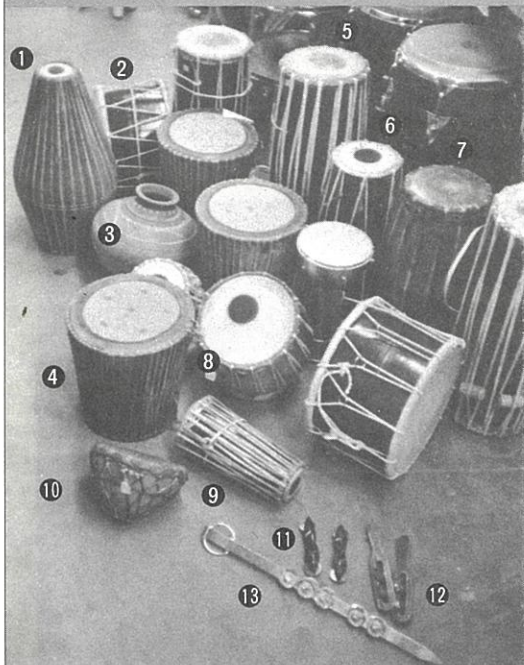
1978 フランス国立音楽院連合コンクールにおいて最上級クラスの一等賞を獲得。又、ストラスブールで第一回リサイタル、その際クセナキス「PSAPPHA」のストラスブール初演。

1976~8 音楽監督アラン、ロンバールの元で打楽器奏者として演奏。

1980 ハリ国際現代音楽コンクール・打楽器部門において「特別賞」を受賞。



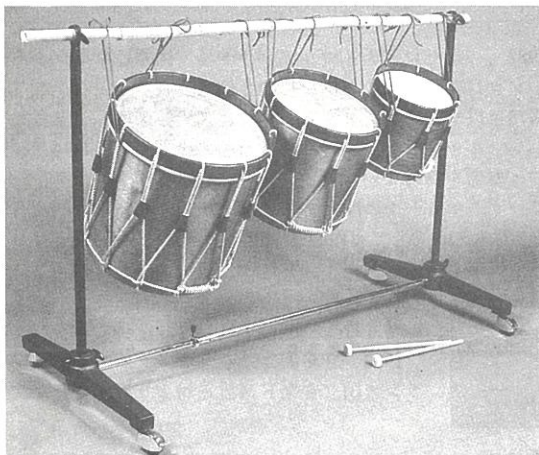
入荷品ご案内



★インドからの珍しい楽器(表紙説明)

- ① コール(バンガルコール)：ベンガル地方独特の太鼓。「コール」とはインド名で「粘土の」を意味し、ろくろを使って型をとったため全体が円錐を合わせたような形となっている。横に寝かせて使用。
- ② フィッシャーマンズドール：今までの太鼓は縦紐がW形になっていたがこれは、Y字型になっており西洋のミリタリードラムの締め方と同じで、音程が容易に調節できるようになっている。
- ③ ヌート(ガダム)：陶器製のつば。側面と口の部分を叩いたり、口の部分を胸や腹にあて側面を手のひらと指で演奏したりする。
- ④ マダル：前述のコールと同じくベンガル地方の太鼓。コールに比べて低音域の倍音が充実している。横に寝かせて使用。
- ⑤ バッカワージ：北インド地方において古典音楽に使用され、支紐の間のめくぎを動かすことにより、音程調節が可能。横に寝かせ両面を叩く。
- ⑥ ドルキー：北インド地方の太鼓。民謡音楽に使用される。構造的にはバッカワージと似ている。
- ⑦ ムリダング：南インド地方において古典音楽に使用。皮紐の締め具合で音程を調節するのだが、バッカワージのようなめくぎはない。横に寝かせて使用。
- ⑧ タブラバヤ：これまでのバッカワージ、バンザルコール、ムリダングは横にして両面を叩いて演奏していたが、タブラは、こうした2枚の皮を持つ楽器が、縦の位置で用いられることにより、片面の皮のみで使用されたため、生まれたといわれる。タブラはバヤと対で演奏され、またバヤはインドのケトルドラムで、最も重要な室内楽用ドラムである。
- ⑨ ウッドウンマダル：木胴の小型のマダル。
- ⑩ ナガーラ：網目にはりめぐらされた皮紐で鼓面の皮を張ってある。インドでは大きさは15cm-1.5mと様々のものがあり、同種のナッカーラは、長い年月を経て、ティンパニへと発展していったといわれる。
- ⑪ チブリ：日本の四つ竹のように2個一組で、指にはめて打ち合せて使う。ジングルの音と木のあたる音が同時に鳴るようになっている。
- ⑫ ハテリ：ジングルつきのクラッパーで、モンキータンバリンと同じ効果が得られる。
- ⑬ チムタ：ソードスティックの一種。鋸先が2つに分かれており、これを合せたり、全体を振ったりして、ジングルを鳴らす。

西ドイツ *Lefima* (レフィマ) 社よりスコッチドラム等入荷



▲写真は西ドイツレフィマ社のスコッチドラム

ティンパニ	(米)リンガー	52、58、64、72、78cm	7,980,000
	(英)プレミア	E400 エリート・モデル4点セット	3,073,000
	//	S200 スタンダードモデル2点セット	722,000
	(米)ラディック	プロフェッショナルモデル4点セット	2,231,000
バスドラム	(西独)レフィマ	40"×20" (深胴) 最高級本皮張り	496,000
スコッチドラム	(西独)レフィマ	バス(16"×16") ひも締	73,000
	(深胴)	テナー(13"×13") //	62,000
	(木胴)	アルト(10"×10") //	53,000
ピッコロスネア	(西独)レフィマ	13×4 1/2" メタル胴	74,000
チャイム	(英)プレミア	865B、C-F 1/2インチ管 ゴールドラッカー仕上	716,000
バスドラム用牛皮		32-40インチ各インチ	
ティンパニ用牛皮		20インチ~32インチ各インチ	

近日入荷予定(10月)

ティンパニ	(英)プレミア	NC400 ニューコンサートモデル4点セット	2,158,000
ピッコロスネア	(西独)ソナー	D420 14"×3 1/2"	97,400
ドラムセット	(西独)ソナー	ソナーライト各サイズ・10種類	

(株)コマキ楽器は本年7月よりレフィマ(西独)のオーケストラ用打楽器とマレット類について正式に日本総代理店契約が成立しました。

これで現在当社が総代理店契約をしている世界各国の有名メーカーは次の通りになりました。

LEFIMA(西独) オーケストラ打楽器、マレット
 PREMIER(英国) ティンパニ、チャイム、ドラム、鍵盤楽器等全製品。
 SONOR(西独) SONOR LITE、PHONICのドラムセット、スネアドラム及附属品。
 MIKE BALTER(米国) 鍵盤マレットを中心とした全マレット。
 AL PAYSON(米国) 打楽器マレットを中心とした全マレット。

コンサート案内

**'83パーカッション
フェスティバル**

- ・10月8日(土) 4:00開演
- ・会場/こまばエミナース
- ・主催/日本打楽器協会 03-351-4041
- ・全自由席 2,000円 (JPC会員は1,800円)
- ・出演/マリンバンドOZ
天野 宜と和太鼓天野会
日本ハンドベル連盟
成蹊小学校器楽クラブ打楽器部
(打楽器協会メンバーによる「ト
ッカータ」、「ラブソディー」)

**塚田靖パーカッション
コンサート**

11月10日(内)7:00PM
草月ホール
(地下鉄有楽町線・青山1丁目下車徒歩5分)

全自由席 ¥2,500
・タリウス・ミヨウ / 協奏曲
・ウエルナー・テューリヘン /
ティンパニー協奏曲

**国立音楽大学
打楽器アンサンブル
第14回定期演奏会**

10月21日(金) 6時30分 開演
国立音楽大学講堂 (大ホール)
¥500

- ・ゆらめき——柳谷清道
- ・眺 望——ローレンス・ワイナー
- ・フィップ ファップ フッペ
——ラリー スピバック 他

主催/国立音楽大学
お問合せ: 国立音楽大学演奏課0425-36-
0321・内線360 入場券は国立楽器・国立
音大売店・プレイガイドにて発売中。

**音大パーカッション
アンサンブルの集い**

・10月23日(日) 午後3時開演

- ・ABC会館大ホール
- ・桐朋学園大学音楽学部...スカラムーシュ他
- ・尚美高等音楽学院...Feel So Good
- ・東京音楽大学...小組曲他
- ・東京芸術大学音楽学部...Tambuco他
- ・洗足学園大学音楽学部...鼓他
- ・武蔵野音楽大学...序曲他
- ・国立音楽大学DKW-37854

・入場料/前売券1,300円
当日券1,500円
・前売券はJPC、コマキ
楽器、都内プレイガイド
で発売中

**昭和58年度文化庁芸術祭 参加
岡田知之打楽器合奏団 第10回演奏会**

- ・岡田知之・児玉慶三・細谷一郎・橋 政愛
- ・渡辺新一郎・大野智雄・白石啓太・新沢義美

オルガン—広野剛雄
土笛—上杉紅童 吉沢 実
照明—中川健二

1983年11月11日(金) 6時45分
石橋メモリアルホール [上野学園内]
¥2,500(日本打楽器協会会員及JPC会員 ¥2,000)

- 新進作曲家との出会い
石黒 彰 ●マルチプライド スケール パートI-III
- 荘厳なオルガンの響と打楽器の融合
下山一三 ●オルガンと打楽器アンサンブルのための
海嘯
- ・委嘱作品
尾高惇忠・打楽器アンサンブルのためのリフレクション
- 土器が持つ打楽器機能に焦点をあてた名曲の再演
田中利光 ●土器

主催/岡田知之打楽器合奏団(03)425-0840
後援/日本打楽器協会(03)351-4041
マネージメント/東京演奏家協会(03)970-9937

楽器の演奏は、そのホールの響も、楽器の共鳴体である。今回は、石橋メモリアル・ホールの響に适应了曲を尾高惇忠氏に委嘱、さらにいくつかのレパートリーの中より、このホールの響により曲の真髄が発揮される作品「土器」を再演、また、オルガン設置ホールの特色を生かすため、オルガンと打楽器アンサンブルの作品を初演、ホールの響に即応した演奏を通し、打楽器に課せられた響の可能性を追求する。

'83楽器フェア

10月14日・15日・16日
AM10:00-5:00
北丸公園 科学技術館
入場料 300円 前売250円

GRAVITY COMMUNICATION

内外77社22万点の楽器が展示されるミュージックエキスポ。地下ホールで楽しいコンサートの数々も催されます。そして……

コマキ楽器は、1F4号館に出展します。

- ・プレミア...ティンパニ、チャイム、ドラムセット
- ・ソナー...ドラムセット
- ・KMK...ドラ

「音大パーカッションアンサンブルの集い」コンサート終了後7時より出演者の方々と各先生を中心としてレセプションを催します。メーカー各社の協賛で、すばらしい抽選会も考えております。JPC会員の貴方もぜひ参加してください。会費3,000円。先着60人で締切りますので参加希望の方はJPCでチケットを早めにお求めください。

—共鳴板—(会員の声)

7/24 熊本に来る人！12月23日(金)、県立劇場へ来て下さい。
熊大フィル

8/7 みなさん、はじめまして。東京農業大学全学応援団吹奏楽部。12月7日(木)、第19回定期演奏会。場所、世田谷区民会館。開場5:30、開演6:00。よろしくお願いします。

8/27 今日、はじめて「J・P・C」にやってきました。なーんと「Miss Percussion」と呼ばれている私でありませう。今度11月19日(土)に横須賀市文化会館でこちらの学校の定演あるのじゃー。絶対ヒマな人、当日券あるから見に来てネ！三浦高校吹奏楽部・山田邦子で一す。

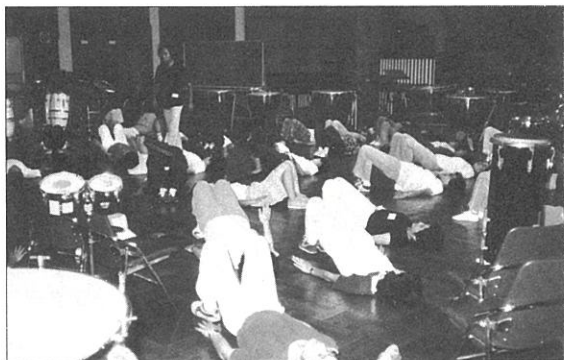
8/30 花の都Tokyoより新幹線でびゅーっと5時間、さらに乗り換え3時間、あと赤字ローカル線でゴトゴト40分のところに私の母校はあるのだ。その名はぬあんと鳥取県立境高校だ！弱小ブラバンだが、必ず近年中ふもんかんへ来てやるう〜。P.S.だけども新宿はたけえバカがいっぱいやね。

9/6 実はこのたびイバラキのたいこ持ち7人が集まりましてサークルとしてデビューコンサートを開くことになったのです。タイトル:アンサンブル奏打会・打楽器演奏会'83
期日:10月16(日)P.M.2:00~会場:日立市民会館・料金:前売¥300、当日¥350 プログラム:トッカータ、手拍子の為の音楽、オーバールアップ、樽、フェスティーボ他。問合せ:02-94-37-2011 又は0292-31-0225奏打会事務局まで。

奏打会広告担当 小坂橋尚美

◀ J P C だより ▶

- 8月8日~10日の3日間にわたり、東京芸術大学に於て、有賀誠門先生の打楽器公開講座が開講されました。主に教育者の方々が参加されたのですが、先生のユニークなリズム観に皆さん驚いていた様子。さぞかし体中が痛んだことでしょう。



- 石川晶の店が東京・恵比寿にできました。その名は「Piga Piga」。店内には沢山のアフリカンドラムや民芸品が所狭しと並び、皆で音楽を思い切り楽しめる店。この「Piga」とはスワヒリ語で「Beat」の意。是非一度お立ち寄りください。
Tel 03-715-3431

- 休業のお知らせ——11月22(水)、23日(木)、12月31日(土)は、J P C、コマキ楽器両店とも休業させていただきます。

- 会費納入について——今回費用振込用紙を同封いたしましたので、お早目にお振り込みください。(年間¥1,000)尚、今回は8月末日現在で未納の分をご請求申し上げますので、行き違いお支払いの節はご容赦ください。また不明な点などございましたらJ P C事務局までご連絡ください。

- 次回のJ P C 22号は、12月15日頃の発行予定です。原稿〆切りは11月30日です。ニュース、ご意見などどしどしお寄せください。

● 編集後記

今年の夏は暑かったですねエ……。おまけに地震、富士山爆発説が流れ、デパートは、大儲けしたに違いない。この私メだつて大慌てでローソクだの水だの揃えたんですから。これでいつでも来いって気分になってるんですが、いざとなつて建物もろとも……になつてしまえば、持つてることなかつたのにネエとなる……：難かしいところですよ。そんな不安はさておいて、J P C サマーキャンプでは中味の濃い5日間プラスコンサートでおいしい経験をし、浅草サンバでは2年連続演奏賞の栄冠に輝いて(賞金ナント5万円!)夜遅くまでノリまくり……しかしついに秋がやって来たのです。歓楽のあと、悲哀感を胸に抱いて秋の浜辺に立ち、静かな波の音と心の会話をするのもよろしいんじゃないですか？ (MA)

昭和58年10月1日発行

発行所 J・P・C事務局

〒一一〇 東京都台東区西浅草一七一

(武藤ビル2F)

電話 〇三七八四五三〇四一代

郵便振替口座 東京九一五三二一五

加入者名 (株)コマキ楽器